

更生保護 能志路

第252号

令和8年
5月



第2回自主研修会

研修部 高田 綾

演題 〓メンタルヘルスに課題のある皆さんへの関わり方〓
講師 社会福祉法人能代ふくし会 伊藤 美津江 氏



令和7年度第2回自主研修会が2月21日に開催されました。

身体・知的・精神障害のうち、中でも精神障害について、就労、疾患や症状、精神障害者の特性をお話いただきながら、好ましいかかわり方や「ために」ではなく「ともに」。そしてこれまでの精神障害に対する歴史にもふれられました。精神障害だけではありませんが、何ごとにも正しい知識を持ちながら、人と人としてのつながりや関わりが大切なのだ、改めて感じる研修会でありました。

私自身、本業で以前福祉の分野に携わっていた際やボランティア活動(バルーンアート)の一環で、とらいあんぐる祭にお声がけいだくなど、ご縁をいただいております。お忙しい中、講師の伊藤様、先輩保護司の皆様より貴重なお時間をいただき、おかげさまで、今回も学びの機会となりました。心から感謝いたします。

保護司として、また本業や地域の一員として、これからも勉強させていただきまします。ご指導よろしくお願いたします。



—随筆集—

ちよつと一服

思い出

三種支部 牧野三千雄

歳が75を過ぎると、90パーセント間違いなく思い出を語り始めると、ユーチューブでやっていた。まんざらうそではないなあと思いつつ自分もパソコンを打ってみた。

令和7年11月1日母校琴丘中学校の閉校式典が行われた。新生琴丘中学校、統合新築校舎最初の卒業生となった。全校生徒数八百数十名。今、じっくり思うと、当時の生徒の人間関係は本当に純で密であったと思う。そのおかげで、卒業後の付き合いが豊かな気がする。

高校では硬式野球をやった。専業農家の親父、おふくろはよく下宿をさせて野球をやらせてくれたと思う。同じ下宿の友達をよく応援に来てくれた。一年間大学浪人した。その一年間が我が人生に味を付けた。

中学校同期生の大学浪人生、大学生、専門学校生が同じ「汽車」で通学した。浪人ではあったが、楽しい青春のひと時だった。大学でも野球を続けたが、よく手形の球場に汽車通学の仲間が応援に来てくれていた。その繋がりが75を過ぎても、楽しく豊かに続いている。

感謝、感謝。

60歳からやらせていただいた保護司であるが、何かしら社会のお役にたったのかと思ひ出してみるが。



～専門部会～ 令和8年度の活動に向けて

新年度の活動に向けて、専門部会を2月21日に35名が参加し、開催しました。能代地区保護司会には、5つの専門部門があります。各保護司はいずれかの部に所属し活動しています。

総務部

《庶務、財務に関すること、会員の慶弔に関すること、総会や役員会等の開催に関することを行います》

- 研修会参加及び出欠の返答の促しを行っていく、支部の活動の中でも話題にしてほしい。
- 三種町の中学校統合で、山本郡の中学校が3校となる。社明運動の作文コンクールの依頼を、地区全体に毎年依頼することも考える必要がある。



研修部

《会員の資質の向上を図るための研修会に関すること、実務に関する調査・研究を行います》

- 施設研修は好評だった。来年度も実施してほしいとの声がある。
- 今後の研修として、ラインで出欠をとるアプリの演習、教誨師の方の講演等が案として上がった。充実した研修会を行えるよう頑張っていく。
- 会場の設置を研修部で行うようにしたい。



犯罪予防部

《関係機関・団体及び市町等との連絡協調に関すること、「社会を明るくする運動」を中心になって企画立案して行います》

- 令和7年度は、社会を明るくする運動のモデル地区として、“まるごと福祉まつり”を能代市社会福祉協議会と共催で行った。多くの人が来場し、更生保護活動を大いにPRできた。
- 社明運動協調月間はしっかり暑さ対策をして、安全に活動したいと思う。

協力組織部

《協力雇用主会、更生保護女性会、BBS会等の育成指導及び協調、社会資源の開拓活動に関することを行います》

- 広報活動を充実したものとする。
- 各専門部、各関係団体と情報交換をする。
- 協力雇用主会の総会に出席し、雇用主と情報交換や交流をする。

広報部

《更生保護事業の啓発宣伝、関係資料・情報の収集に関すること、更生保護活動を広く提供するため、年3回会報『能志路』を発行しています》

- 保護司の皆さんには快く原稿依頼を受諾いただき感謝する。
- 令和8年度の会報は、5月、9月、2月の発行とする。
- 掲載する写真は、プライバシー及び肖像権の問題があるので、細心の注意を払うようにしたい。個人情報の取り扱いには、十分気を付ける。
- 今後の予定を、積極的に掲載するようにしたい。



今後の予定

第76回“社会を明るくする運動”
7月が強調月間です。近年の気温上昇をふまえ、方法等を工夫し、安全に活動しましょう。

第59回秋田県更生保護大会
日時: 令和8年11月13日(金)
場所: あきた芸術劇場ミルハス

お知らせ

保護司制度を持続可能なものとするために『保護司法等の一部を改正』する法律が施行されます。

背景には

- 保護司の担い手確保が年々困難となり、高齢化も加速、適任者確保等が課題
- 令和6年に保護司が犯罪被害に遭い、安全確保が大きな課題等があります。

〈主な改正〉

保護司の任期の延長 (2年 ⇒ 3年)
より安定的に活動し、経験を積むことが可能に

能代地区保護司会の保護司定員は69名ですが、令和8年4月1日現在61名で、充足率88.4%です。保護司の担い手確保のため、各支部で保護司制度の周知に努めましょう。